

琉球大学学術リポジトリ

内外の反響

メタデータ	言語: 出版者: 南方資源利用技術研究会 公開日: 2014-10-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 橋口, 公一, 小山, 鉄雄, 岩元, 睦男, Kindest regards メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/0002017492

【内外の反響】

今回のシンポジウムは内外の参加者の皆さんより身に余る御好評をいただきました。実行委員長あるいは事務局に寄せられた頼りを一部紹介致します。これを励みに本会の活動を一層活発にしたいものです。

バイオ国際シンポ“雑感”

九州大学 橋口 公一

生まれて間もない本会が堂々、国際シンポジウム開催を実現するとは、直接の実行委員の方々はいざ知らず、私を含め誰をも多寡をくくり予想すらしなかったことであろう。参加者は広い会議場の後部補助席をフルに活用して埋めつくし、同時通訳つきの本格的な国際会議に未経験な大半の参加者はそれぞれに少なからぬ感動を覚えたようであった。

私事になるが、会長から英語で諸連絡の場内アナウンスをやれと言われたが、とてもじゃないと同時通訳のお嬢さんに特別サービスでと押しつけた。結果的に、次々に登壇する各国研究者のとりどりの姿に加えて、終始、イヤホーンを通して洗練された美声が流れる会場は通常の濁声しか聞けない国内学会では味わえない華麗な甘さに包まれた。これは決して英語が苦手な私の言い訳ではない。

ファイナル・セッションは海外代表らの提唱により、今後、3年毎に開催するという結論で列席者の盛大な拍手に包まれて3日間にわたるシンポジウムの幕はおろされた。なお、日本で開催の今回でも実行委員その他の多くの方々のただならぬ熱意を得て実現したことは言うまでもなく、外国特に途上国で開催の場合には資金繰りその他の面で予期せぬ多くの困難な問題があろう。本会も、3年後のシンポ開催を一つの目標として、会員増加を計り、基本組織の充実に務めることが望まれる。

とまれ、今回の国際シンポジウムは、輝かしい思い出として参加者の心に刻まれ、本会さらには共催の農機学会の発展を彩る記念すべき事業として、その歴史を飾り、語り継がれることであろう。

ニューヨーク植物園アジア部長

小山 鉄雄

この度は大変有意義な学会にお招きいただき、大変お世話になりまして重ね重ねの御芳情ありがとうございました。心より厚く御礼申し上げます。おかげさまで普段余り接し得ない農学関係の重要な方々と面識を得、意見交換し得たことは大変プラスでございました。

台湾にて前回の国際会議の報文の議題につき会議をしております。私も何回かかかる会議をorganizeし先生の御苦労がよくわかります。沖縄の国際会議が成功裡に運びましたことほんとうにおめでとう存じます。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

とりあえず簡単ながら厚くお礼申し上げます。

農林水産省食品総合研究所

岩元 睦男

その後おかわりなく御過しのことと拝察致します。

5月10日にバンコクに着任、5月22日-26日の予定でシンガポールにおります。国連大およびInst.Develop.Res.Center(Canada)共催の"Research Management for Food"というセミナーに出席のためです。3日間一日中カンヅメで美しいシンガポールの見物はお預けのようです。会議は要するに東南アジアに於けるインドとカナダ(主にインド)の食品関連研究の主導権をねらうもので13ヶ国を前にインド人からlectureを聞く格好です。JICAは金、機械、施設、人的交流を行い、相当の実績もあるわけですが、各国のprojectを横にlinkしたセミナーかシンポジウムもやる必要を痛感いたしました。その点、先の"バイオマスシンポ"は、おそらくJICAとしても初めて(?)に近い経験

だったのでと思います、あらためて先生の御努力に敬意を払います。

26日にバンコクに戻り6月14日に帰国予定です。雑用もなく、ただ任務を果たして帰りたいと思います。バンコクはIAEAのTech. Expert. で近赤外によるタンパク、アミノ酸の測定指導です。 お元気で

Dear Dr. Kohda

It has been a pleasure to have met you and be able to visit you in Okinawa. The visit arranged by JICA was educational and of great personal satisfaction for me. The International Symposium on Utilization of Biomass in the Tropical Area was well organized with many excellent papers and interesting discussions. Although the time was short, lots of contact and exchanges were made. The post conference tour brought us to other parts of Okinawa. We were happy to have the chance to visit the farm, the factory and the Emerald Park. I am particularly impressed by the soil improvement program and the biological method of pest control that are being carried out.

Again I like to express my sincere appreciation of your hospitality while we visited you. I hope we will meet again in the near future.

Kindest regards

Sincerely
Chin K.K.